抜き取ってお読みください

ひとりひとりが主役 ！ みんなでつくろう、地域の ふ（ふだんの）く（くらしの）し（しあわせ）

社協あつぎ

平成30(2018)年 9月15日：第151号

発行　社会福祉法人
厚木市社会福祉協議会
〒243-0018 厚木市中町1-4-1
保健福祉センター内
電話　046-225-2947（代表）
FAX　046-225-3036
soumu@shakyo-atsugi-kanagawa.jp
http://www.shakyo-atsugi-kanagawa.jp

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき、市民の皆さまの参加と協力によって地域福祉の推進を図ることを目的とする、民間の福祉団体です。

介護予防！ 脳トレ体験教室 開催しました

7月11日から8月1日までの毎週水曜日、厚木市保健福祉センターにおいて、介護予防事業「脳トレ体験教室」を実施しました。

高齢者の認知症発症率が年々高くなる中、ITの利用とコミュニケーションを繋ぎながら認知機能の向上を図って、少しでも元気で楽しい時間を維持し、住み慣れた地域で一日でも長く自立した暮らしができるようにすることを目的とした教室です。

初めて実施する教室でしたが、定員をはるかに上回る応募があり、抽選で選ばれた16人が参加されました。

3日前は何曜日…？

右手は上下に、左手は△を描いて…

受講者の声

脳を若返らせることの他に、参加した方とコミュニケーションをたくさん取れたことが良かった。

初めてiPadを使ったが、とても楽しかった。脳をたくさん使いたいと感じた。

インストラクターの方々がとても上手に指導して下さったので、安心しました。

講師は、座間市にある㈱都南自動車教習所の脳若（のうわか）インストラクター2人です。

近年、高齢者ドライバーの事故が多発していることから、教習所内でも脳トレに力を入れ、事故を軽減させようという試みが行われています。脳を若返らせるという意味で「脳若（のうわか）」と言われるそうです。

4回継続の教室では、二人一組でiPad（アイパッド）を使用し、様々な脳トレを行いました。

画面に映し出される9枚の絵を1分間で覚え、それをiPadに書き出すトレーニングでは、参加者同士コミュニケーションを取り、苦戦しながらも和気あいあいと体験されていました。

この他にも「木」へんのつく漢字を思いつくだけ全て書き出したり、ゲームを取り入れた脳トレに熱心に取り組まれ、介護予防への関心の大きさがうかがえました。

「山」の入る県名を6つ書き出して！
（答えは2面のどこかにあります）

コミュニケーションがとても大事

今日から始める！

脳を若くするポイント

① 新しいチャレンジをする
② 人と会って話す
③ たくさん笑う
④ 日記をつける
（記憶を引き出す癖をつける）

平成29年度　事業報告　と　決算

重点事業 報告

■地域包括ケア社会の実現に向けた取組を市と連携して推進するため、「地域福祉活動計画」及び「経営計画」を1年前倒しして改定。

新たな基本理念
“見守り、見守られ、支え合う地域づくり”

■社会福祉法人制度改革に伴い、法人運営の更なる適正化を推進。
■平成29年5月に法人設立40周年式典を開催。

地域における助け合い、支え合いの活動の推進

■地域福祉活動の推進母体である15地区の地域福祉推進委員会に対する支援を実施。
■地域福祉コーディネーターによる地域支援・個別支援を通じて、住民相互の支え合い活動を支援。
■市内10ヶ所の地域包括支援センターと連携し、生活支援体制整備協議体（第２層）の設置を支援。

権利擁護の推進

■厚木市権利擁護支援センター事業の取組
・成年後見相談の実施や成年後見制度活用講座の開催等、制度の普及促進。
・市民後見人候補者として登録している者に対する体験型の研修を実施。
・高齢者、障がい者に対する虐待通報の受付を24時間体制で実施。
■日常生活自立支援事業（あんしんセンター）として判断能力が十分でない高齢者や障がい者を対象に、福祉サービスの利用手続きや金銭管理等の支援を実施。

ボランティア活動の推進

■ボランティア養成のため、各種ボランティア講座を実施。
■市内小中学校に手話・点字・車いすなどを体験するための講師を派遣。（体験型福祉教育）
■厚木市、厚木青年会議所と災害時における協力に関する３者協定を締結。
■厚木市総合防災訓練において、厚木市災害救援ボランティア支援センターの設置運営訓練を実施。

1面『「山」の入る県名を6つ書き出して！』の答え
①山形県　②山梨県　③富山県　④和歌山県　⑤岡山県　⑥山口県

決算の概要

【収入】	270,218,369円
①賛助会員会費・寄付金・共同募金配分金	26,876,444円
②補助金・受託金	143,227,020円
厚木市、神奈川県社会福祉協議会から	
③事業収入	26,095,313円
広報広告掲載料、講座参加費、貸付事業償還金、介護給付と利用者自己負担金など	
④その他	74,019,592円
利息、収益事業（自動販売機設置事業）収益、H28年度からの繰越金など	

【支出】	270,218,369円
①地域福祉のために	35,919,243円
・15地区地域福祉推進委員会への事業費等交付など	
②住み慣れた地域で安心して暮らしていくために	34,719,473円
・しあわせライフサービスの実施・あんしんセンターの運営・資金貸付事業 ・居宅介護事業の運営・車いすの貸出・介護教室の実施・移送サービスの実施など	
③ボランティア活動のために	5,298,325円
・ボランティア養成講座の開催・ボランティア情報の発信 ・小中学校へ体験型福祉教育の講師を派遣	
④共同募金配分金事業のために	1,871,697円
・男の料理教室の開催・障がい者地域活動支援センターなどへの助成 ・高齢者福祉施設一日体験事業の実施・知的障がい者自立アップ支援事業の実施など	
⑤法人運営のために	172,654,067円
・賛助会員募集・社協あつぎの発行・社会福祉大会の開催 ・理事会、評議員会などの開催・事務局費など	
⑥障がい者の自立と就労確保のために	9,102,402円
・厚木市保健福祉センター内 喫茶どんぐり、売店どんぐりの経営	
⑦自主財源確保のために	1,616,912円
・自動販売機設置事業	
⑧H30年度への繰越金	9,036,250円

※資金収支計算書等の計算書類については、本会ホームページでご覧いただけます。

厚木市社協　検索

皆さまの善意　ありがとう

５月22日から８月20日までに善意銀行・ふれあい基金へ寄付金を寄せられた方々です。
（敬称略・順不同）

工藤 隆夫	5,000円
市民ふれあいマーケット実行委員会	50,000円
吹雪 とも子	50,000円
荻野商栄会	15,802円
厚木市全国県人会連合会	100,000円
厚木市歌謡演歌協会	49,640円
匿名　３件	14,000円

平成30年7月豪雨 災害義援金　街頭募金を行いました

７月23日（月）～27日（金）、本厚木駅前において、本会、厚木市民生委員児童委員協議会、厚木市全国県人会連合会、厚木市身体障害者福祉協会と厚木市が、西日本で発生した「平成30年7月豪雨災害」の街頭募金を行いました。

いただいた募金は中央共同募金会を通じて被災地へお届けします。

街頭募金額　291,453円

社会福祉法人 県央いずみ会

平成31年4月1日 新規開設予定

翼咲（つばさ）保育園（定員120名）
厚木市妻田南1-2165-1

保育士募集
☎ 222-2632
妻田保育園 採用担当者

社会福祉法人 みどり会

みどり保育園
厚木市戸室3-3-11
定員150人　☎ 223-7555

もみじ保育園
厚木市松枝1-1-3
定員120人　☎ 244-4670

三田保育園

所在地　厚木市三田350-3
☎ 241-9127　FAX 242-6892

入所定員　3歳未満児　38人
3歳以上児　52人
計90人

開所時間　平日　7：30～19：00
土曜　7：30～16：30

岡田保育園

所在地　厚木市岡田1-7-8
☎ 228-6480　FAX 229-7248

入所定員　3歳未満児　58人
3歳以上児　62人
計120人

開所時間　平日　7：30～19：30
土曜　7：30～17：30
一時保育　平日　8：30～16：30
土曜　8：30～12：30

募集とお知らせ

同行援護従業者養成研修
（一般課程・応用課程）

視覚障がい者の日常生活の活動範囲を広げ、社会参加をサポートするために、外出時の移動支援に必要な知識・技能等の専門知識を身につける研修です。本研修課程を修了した方は、本会の居宅介護事業所でもガイドヘルパーとして活動することができます。

対　象　市内在住・在勤・在学で、全カリキュラム（一般課程・応用課程の両方）を受講できる方　20人
（応募多数の場合は抽選）
日　時　10月12日（金）、15日（月）、19日（金）、26日（金）、29日（月）
全5回　9時～17時
場　所　厚木市保健福祉センター 4階
ボランティア研修室ほか
参加費　14,000円（初日に徴収）
その他、テキスト代2,592円
実習にかかる交通費･食事代等は自己負担
申込方法　9月28日（金）までに、電話またはFAX（講座名・住所・氏名・年齢・電話番号・事業所等でのガイドヘルパー活動の有無を記入）でお申込みください。
申込先　援護係　☎　225-2947
FAX　225-3036

男の料理教室

調理をしながら、正しい食生活の在り方について楽しく学ぶ、男の料理教室です。

対　象　市内在住で、65歳以上の男性 16人
（応募多数の場合は抽選）
日　時　11月30日（金）10時～13時30分
場　所　アミューあつぎ 6階 市民交流プラザ
クッキングスタジオ
講　師　厚木市食生活改善推進団体
「厚味会（あつみかい）」
参加費　1,000円（当日徴収）
申込方法　11月2日（金）までに、電話または
FAX（講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入）でお申込みください。
申込先　援護係　☎　225-2947
FAX　225-3036

日常生活における様々な悩み事の相談は
福祉総合相談

市民の日常生活における様々な悩み事、心配事などを気軽に相談できる窓口です。

相談日　平日8時30分～17時15分
（祝日・年末年始を除く）
場　所　厚木市保健福祉センター５階
問合先　援護係　☎　225-2947

車いすの貸出

通院や外出、急なケガなどで、一時的に車いすが必要となった市内在住の方に対して、２ヶ月間車いすを無料でお貸しします。

援護係　☎　225-2947

誘導法講座

目の不自由な方の外出をサポートしませんか。
ともに歩いて視覚障がい者を目的地まで誘導する、やりがいのある楽しい活動です。

対　象　講座終了後に、誘導ボランティアとして活動が可能な方 15人
日　時　10月15日～11月12日の毎週月曜日
全５回 13時～15時30分
場　所　厚木市保健福祉センター ４階
ボランティア作業室
参加費　無料
申込方法　9月28日（金）までに、電話または
ＦＡＸ（講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入）でお申込みください。
申込先　ボランティアセンター
☎　225-2789
FAX　222-7440
主　催　厚木市誘導赤十字奉仕団
共　催　厚木市社会福祉協議会

傾聴講座

話を「聴く」技術を学び、ボランティア活動に活かしてみませんか。

対　象　市内在住・在勤で、講座終了後に傾聴ボランティアとして活動が可能な方
30人（応募多数の場合は抽選）
日　時　11月2日～12月7日（11月23日除く）の毎週金曜日　全５回
13時30分～16時（最終日17時）
場　所　厚木市保健福祉センター ４階
ボランティア研修室
参加費　1,500円（初日に徴収）
申込方法　10月19日（金）までに、電話または
ＦＡＸ（講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入）でお申込みください。
申込先　ボランティアセンター
☎　225-2789
FAX　222-7440

厚木市から講演会のお知らせ
「最期まで自分らしく」
～自宅で穏やかな最期を迎えるために知っておきたいこと～

平成30年度 地域包括ケア市民講演会です。

日　時　11月16日（金）13時～15時
場　所　厚木市文化会館　大ホール
講　師　名医が選ぶ「看取られたい在宅医」
150人の中の1人　長尾 和宏 氏
参加費　無料
申込方法　10月15日（月）までに電話またはメール、ＦＡＸ、ハガキ、マイタウンクラブ（講座イベント番号182102）に、住所・氏名・電話番号・申込人数を記入してお申込みください。
申込先　厚木市福祉総務課地域包括ケア推進担当
〒243-8511 厚木市中町3-17-17
☎ 225-2047　FAX 221-2205
メール　1900-08@city.atsugi.kanagawa.jp

視覚障がい者の点字体験教室

点字に触れて、体験して、毎日の生活の中に点字を取り入れてみませんか。
マンツーマンの指導でご希望に応じた点字体験を行います。継続しての勉強もできます。

対　象　市内在住で、視覚に障がいのある方20人
日　時　10月31日（水）10時～正午
場　所　厚木市保健福祉センター 4階
ボランティア作業室
参加費　無料
申込方法　10月17日（水）までに、電話または
ＦＡＸ（講座名・住所・氏名・電話番号を記入）でお申込みください。
申込先　ボランティアセンター
☎　225-2789
ＦＡＸ　222-7440
主　催　厚木市点訳赤十字奉仕団
共　催　厚木市社会福祉協議会

交通遺児
激励金・見舞金・福祉金を支給します

対　象　交通事故等（列車、電車、船舶、航空機の運行上の事故を含む）による20歳未満の遺児やその世帯で、市内に住所がある方。
見舞金については、県労働災害見舞金の給付を受けていない交通遺児世帯。
申込方法　交通遺児調書に必要事項を記入し、提出（郵送可）。交通遺児調書は、本会事務所にて配布。（本会ホームページからダウンロード可）
申込先　援護係　☎　225-2947

高齢者、障がい者への虐待通報を受け付けています
厚木市権利擁護支援センター

■虐待通報受付

ご本人やご家族に寄り添い、関係機関と連携を取りながら支援します。

通報は　専用ダイヤル　225-2939
FAX　225-3036

平日8時30分～17時15分受付
（祝日・年末年始除く）
電話による虐待の緊急通報は24時間受付

■成年後見相談

成年後見制度の利用方法や後見人の実務に関することなど、司法書士が相談をお受けします。

相談日　毎月第２・第３水曜日
13時～15時（1人1時間）
受　付　予約制。相談日の１週間前までに電話で予約してください。
相談は無料。
問合先　援護係
☎　225-2947

「厚木市認知症を抱える家族すみれ会」からのお知らせ
認知症の人の世界を知ろう
＝ 認知症介護家族交流会と講演会 ＝

日にち　10月21日（日）
場　所　厚木シティプラザ5階
厚木市老人福祉センター寿荘
内　容　第1部　10時～正午
介護家族交流会
第2部　13時～15時
映画と講演会
講師 川崎幸クリニック
院長 杉山 孝博 氏
その他　参加費無料。事前申込不要。
当日直接会場へ（先着200人）。
（連絡先：苅辺（かりべ）221-5530）

かねだ チャイルド園

所在地　厚木市金田254
☎ 296-4152　FAX 296-4154

入所定員　3歳未満児　36人
3歳以上児　54人
計90人

開所時間　平日　7：30～19：00
土曜　7：30～16：30

厚木YMCA子ども館

～見つかる・つながる・よくなっていく～
厚木市中町3-2-6 厚木Tビル3階・4階

YMCAあつぎ保育園 ホサナ
Tel./Fax. 046-222-8619
定　員：3歳未満児　24名
3歳以上児　36名
計60名
開所時間：平日　7:00～20:00
土曜　7:00～18:00
※併設
YMCA健康福祉専門学校
保育士・介護福祉士養成校

YMCA児童発達支援 あつぎ
Tel.046-222-1301
対　象：
児童発達支援事業
（未就学児）
放課後等デイサービス
学齢児（高校生まで）
※利用には受給者証が必要になります。
開　所：月曜日～金曜日

放課後児童クラブ あゆの学校
Tel.046-244-4181
対　象：小学生
（入会は4年生まで）
開所時間：月～金曜日
14:00～19:00
2019年度 あゆの学校
9月25日（火）～
募集開始

共同募金 あつぎ2018

神奈川県共同募金会厚木市支会（厚木市社会福祉協議会内）
厚木市中町1−4−1　厚木市保健福祉センター 4階
TEL 225−2789　FAX 222−7440
はねっと http：//www.akaihane.or.jp/hanett

10月1日から赤い羽根 共同募金が始まります。皆さまのご協力をお願いいたします。

皆さまからお寄せいただいた募金は、一度神奈川県共同募金会に納められた後、審査会を経て、児童や高齢者、障がい者などの民間福祉施設及び福祉活動団体を支援する資金として、さらには厚木市の地域福祉を推進していく事業費として配分・助成されます。

平成30年度の募金目標額　1,620万円

共同募金は、地域の民間福祉のニーズを把握（受配申請）してから募金を行う「計画募金」のため、目標額を設定しています。

民間福祉施設・福祉活動団体へ

◎県内及び市内の民間福祉施設等へ　1,180万円

- 民間福祉施設等の設備や車両等の費用として
- 広域的な福祉活動を行う民間団体の事業へ
- 高齢者や障がい者の家事介護、配食、送迎サービス等を実施している非営利団体へ
- 市区町村社会福祉協議会の事業推進に必要な機器整備等へ

厚木市社会福祉協議会へ

◎地域福祉・福祉教育事業として　360万円

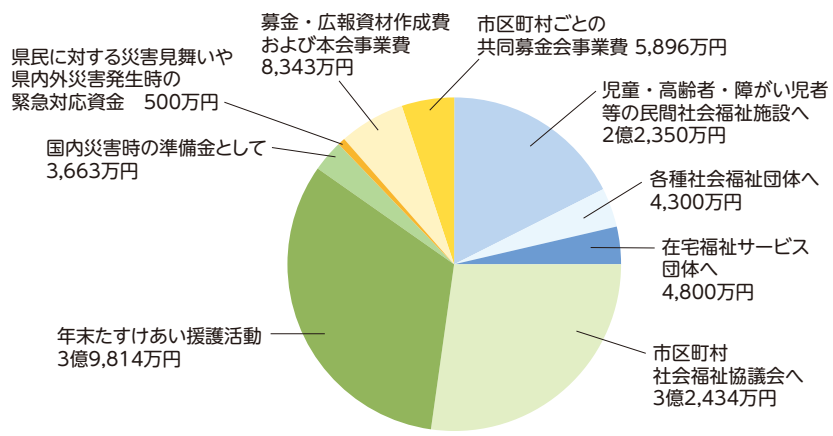
- 15地区地域福祉推進委員会への活動支援
- ボランティア育成事業
- 男の料理教室開催
- 高齢者福祉施設一日体験事業
- 福祉教育推進事業
  （小中学校の福祉教育充実の一助として、手話、点字、誘導、車いす、高齢者擬似体験の実施）
- 火災等被災世帯への見舞金　など

年末たすけあい活動へ

◎年末たすけあい事業として　80万円

- 就労機会の提供や生産活動を通じ、その知識と能力の向上に必要な訓練などの障がい福祉サービスを目的に活動している施設（就労継続支援B型事業所、地域活動支援センターなど）の支援

県全体での　平成30年度の目標額は 12億2,100万円



戸別募金
自治会にご協力いただき、ご家庭での募金をお願いしています。

街頭募金
民生委員・児童委員、福祉施設、ボランティアなど各種団体の皆さまにご協力いただいて駅前などで実施しています。

職域募金
会社等の職場で募金をお願いしています。

法人募金
市内の企業、事業所へ募金をお願いしています。

学校募金
小・中・高校で募金をお願いしています。

税制の特典があります！

◎個人の場合は…
所得税・住民税は2,000円を超える金額が寄付金控除の対象となります。

◎法人の場合は…
「全額損金」扱いとなります。（詳しくは本会までお問い合わせください）

報告①　平成29年度　皆さまからの募金は15,854,005円となりました。

次のとおり配分・助成され、福祉活動に役立てられました。

- 民間福祉施設や福祉活動団体へ　11,624,005円
- 厚木市社会福祉協議会事業費へ　3,430,000円
- 年末たすけあい事業として
  市内の障がい者就労継続支援B型事業所等へ　800,000円

報告②　災害義援金　中間報告

平成30年7月豪雨災害への義援金
8月20日現在 472,669円

義援金募集期間（予定）　平成30年9月28日まで
受付：厚木市中町1-4-1 厚木市保健福祉センター 4階
神奈川県共同募金会 厚木市支会（厚木市社会福祉協議会内）
平日8時30分～ 17時15分（祝日除く）

ご協力、ありがとうございました。

けいわ保育園

所在地　厚木市中町3-3-9
アーバンプラザ3F
☎ 221-4570　FAX 221-4066
入所定員　90人
開所時間　平日　7：00～20：00
土曜　7：00～18：00
一時保育　平日　8：30～16：30

けいわ星の子保育園

所在地　厚木市中町3-3-9
アーバンプラザ1・2F
☎ 296-2040　FAX 295-0057
入所定員　30人
開所時間　平日　7：00～22：00
土曜　8：00～22：00
一時保育　平日 11：00～19：00

あゆのこ保育園

所在地　厚木市恩名1-10-38
☎ 296-5177　FAX 225-8177
入所定員　3歳未満児　48人
3歳以上児　72人
計120人
開所時間　平日　7：00～20：00
土曜　7：00～18：00
一時預かり　平日　8：30～16：30

キンダーガーデン こばと

所在地　厚木市旭町3-7-3
☎ 220-6333　FAX 220-6334
入所定員　3歳未満児　18人
3歳以上児　52人
計70人
開所時間　平日　7：00～20：00
土曜　7：00～18：00
一時保育　その他子育て支援

はぐくみの丘保育園

所在地　厚木市長谷1128-1
☎ 290-2033　FAX 290-2034
入所定員　3歳未満児　33人
3歳以上児　42人
計75人
開所時間　平日　7：00～20：00
土曜　7：00～18：00
一時保育　その他子育て支援